

平成28年度随時監査結果について

佐渡市監査委員は、随時監査の結果を平成29年2月23日に公表しましたので、その概要をお知らせします。

佐渡市監査委員 渡部 直樹
 佐渡市監査委員 猪股 文彦

監査の対象

○平成23年度から平成25年度に市が交付した佐渡市銀鮭養殖モデル事業補助金および当該補助金に関係する事業についての出納その他の事務

○所管課 農林水産課

補助対象事業および補助金の概要

佐渡市銀鮭養殖モデル事業（以下、「当該事業」という。）は、佐渡銀鮭養殖生産における漁業の成功事例を作るとともに、多様な販路と高い養殖技術・加工技術を持つ民間と連携すること、「生産・加工・販売」の6次産業化を推進し、持続的な水産業の活性化と担い手の育成、雇用の確保を目的とするもので、平成23年10月に市の主導により佐渡銀鮭養殖推進協議会（以下、「協議会」という。）を立上げ、5カ年計画で取り組んだ事業である。

協議会の構成員は、みやぎ海洋飼料株式会社（以下、「みやぎ海洋飼料」という。）、佐渡漁業協同組合および

水津漁業協同組合である。

みやぎ海洋飼料は、宮城県石巻市を拠点に、飼料および肥料の製造販売や、水産物の加工および販売ならびに輸出入等を営むことを目的とした法人である。平成23年10月に佐渡支店を開設し、みやぎ海洋飼料の取締役が支店長に就任するとともに、協議会の会長となった。

支店長は、佐渡市出身であり、石巻市において銀鮭養殖および加工販売を実施していた株式会社丸東水産の社長であったが、同社は、東日本大震災において壊滅的な被害を受け廃業した。

市は、当該事業を推進するため、新潟県の補助事業に上乘せ補助できる養殖施設等整備事業のほか、市単独補助事業の養殖担い手対策事業および種苗生産用施設改修整備事業および事業種目とする佐渡市銀鮭養殖モデル事業補助金交付要綱を新たに整備した。なお、事業ごとの詳細は下表のとおりである。

【佐渡市補助】

事業種目	事業内容・補助対象経費	補助率	補助限度額
養殖施設等整備事業	海面養殖用生けすの整備	補助対象経費の25%以内	1年につき500万円
養殖担い手対策事業	養殖施設等整備事業により整備した養殖用生けすに係る労務	補助対象経費の50%以内	1年につき150万円
種苗生産用施設改修整備事業	種苗生産活動に必要な機械・施設等改修整備	補助対象経費の30%以内	1年につき600万円

【新潟県補助：新潟県農林水産業総合振興事業】

種目	支援内容	補助率	事業費範囲
水産振興促進	【漁業近代化施設等整備】 効率的な漁業活動を行うために必要な機械・施設等の整備	補助対象経費の5/10以内	1,000万円～2,000万円